平成21年９月１日　　りんせい　　第 407 号

林声

おかやま
№.407.　2009. 9. 1

真庭森林・林業研究会員とチェーンソーカービング作品（p６に関連記事）

目　　次

○事業紹介　……………………………… 2
○普及情報　……………………………… 4
○普及指導区の紹介　…………………… 5
○普及指導最前線　……………………… 6
○林研グループの活動紹介　…………… 6
○研究だより　…………………………… 7
○お知らせ　……………………………… 8
○林産物市況　…………………………… 10

▼事業紹介▲

「市町村提案型森づくり事業」を創設しました

県民共有の財産である森林の健全性を確保し、森林の持つ公益的機能を持続的に発揮させるためには、森林の恩恵を受けている全ての県民が一体となって、森林を適正に維持・保全していくことが必要です。

このような中、県ではおかやま森づくり県民税を活用し、地域の実情や課題に対応した森林保全の取組を支援する「市町村提案型森づくり事業」を今年度から新たに実施しています。

この事業は、おかやま森づくり県民税の趣旨（①森林の持つ公益的機能を高める森づくり、②森林整備を推進するための担い手の確保と木材の利用促進、③森林・林業に関する各種情報の提供と森づくり活動の推進）に沿った森林保全施策を提案する市町村等に対し、事業に要する経費の一部を補助するものです。

事業の実施に当たっては、市町村等から提案された事業計画について、税趣旨の適合性や、地域の課題を踏まえた事業の有効性・継続性・発展性などの観点から審査して、実施地域を決定します。

また、実施された事業については、その実績や成果を広く県民に公表することとしています。

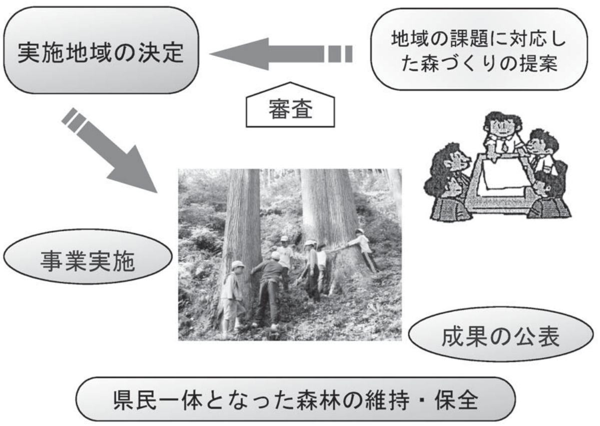
●事業内容●

【事業主体】市町村、団体

【補　助　率】一／二以内（上限五百万円）

【補助対象事業】

①公益的機能を高める森づくり
②森林整備の担い手確保
③木材の利用促進
④森林・林業情報の発信
⑤森づくり活動の推進



岡山の森林は多様であり、また、その森林をめぐる課題も地域によって様々です。したがって、課題を克服するための森林保全施策についても、その内容や取組の手法などは多様なものが想定されます。

市町村提案型森づくり事業の活用により、地域の独自性と創意工夫による多様な森づくりが促進され、県民が一体となって岡山の森林を維持・保全していくことを期待しています。

（林政課　普及指導班）

「被害松林危険箇所解消事業」について

マツは、古くから身近な樹種として県民に親しまれ、建築用材や燃料として利用されてきました。白砂青松に代表されるように、瀬戸内海国立公園の景勝地や名所旧跡では、マツは景観上欠くことのできない樹種です。また、県南部の花崗岩地帯など土地の痩せたところでもよく生育するため、マツは県土の保全に大きな役割を果たしています。

しかし、昭和四十年代後半から今日に至るまで、県内の松林は松くい虫の甚大な被害を受け、県南部の林相を変えるほどになっています。

アカマツ林（吉備中央町）

松くい虫の被害は、道路沿線や人家の裏山等にまで広がっており、地域住民の安全・安心を確保するため、危険性の高い被害木を早急に処理する必要があります。

このため、今年度新たにおかやま森づくり県民税を活用した「被害松林危険箇所解消事業」をスタートさせました。

具体的には、市町村が実施する危険木の伐倒・整理に要する経費の二分の一以内を助成することとしています。

市町村の多くは、台風時期に備えて既に事業を開始しており、危険箇所を未然に解消することとしています。

危険林の伐倒状況

道路沿線の危険林

このように、県では、おかやま森づくり県民税を活用して、水源のかん養、県土保全など森林の持つ公益的機能を高める多用な森づくりを進め、健全な松林の育成に努めていきます。

（林政課　森林保全班）

「企業との協働の森づくり事業」について

一　企業との協働の森づくり

地球温暖化の防止など環境問題への関心の高まりを背景に、二酸化炭素の吸収機能など森林の果たす役割が注目され、社会貢献活動の一環として森林保全に取り組もうとする企業が増えています。

県では、企業からの要請に対応し、企業との協働の森づくりを推進するため、市町村などの協力により活動対象森林（二四箇所、約一五〇ヘクタール）を選定し、ホームページなどを通して、対象森林や支援内容などの情報提供を行うほか、市町村など森林所有者と企業との連絡調整を図りながら、利用協定の締結に向けて取り組んでいるところです。

森林保全に取り組む企業の皆さん

これまでに、この取り組みを通して、六企業が森林所有者との利用協定を締結し、森林保全活動に取り組んでいます。

二　岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証制度

森林保全活動による環境への貢献度を数値化する手法として、企業等が整備した森林の二酸化炭素吸収量を評価・認証する独自の「岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証制度」を定め、二十一年度から認証書を交付することとしています。

本制度では、企業等から申請のあった森林の状態や整備内容について、県が現地調査を行い、森林の一年間の二酸化炭素吸収量を算定します。

また、認証に当たっては、学識経験者、企業関係者等で組織する岡山県二酸化炭素森林吸収評価委員会において審査を行うとともに、活動内容に関して、継続の必要性や環境教育、地域交流などの観点から意見をいただき認証書に付すこととしています。

七月末には、平成二十年度に整備した森林について、同委員会の審査・承認を受けた二企業、一団体に対し、知事から県下初となる認証書が交付されました。

石井知事から認証書を受ける企業・団体の代表者

記念撮影（前列左から、㈱ジャパンエナジー水島製油所、石井知事、㈱中国銀行、㈳津山青年会議所）

これを契機に、県下各地で企業による森づくり活動の輪がさらに拡がり、緑豊かで健全な岡山の森づくりにつながっていくことを期待しています。

（林政課　普及指導班）

普及情報

岡山県の林木育種について

林木育種は一般林家の方にはあまりなじみのない言葉だと思います。

森林を構成する林木は、長期間にわたり様々な自然条件の下で、それぞれが持つ成長力や抵抗力などにより生育します。このため、森林の保全・整備に当っては、遺伝的に優れた多様な特性を持つ林木の種苗を確保することが不可欠となります。

岡山県林業試験場では、昭和二十七年の開場以来、優良な形質の造林用苗木の供給を目指して、精英樹の選抜など林木育種事業を開始しました。この事業により選抜された精英樹からスギ、ヒノキ、クロマツ、アカマツの育種母樹林が造成され、現在は県内の造林用種子の全量をここから採取し、苗木生産者に供給しています。

昭和四十年代後半からは県南部のマツ林は松くい虫被害により壊滅的被害を受けたため、国の林木育種センターや近畿以西の十三県と共同で「マツノザイセンチュウ抵抗性育種事業」に取り組みました。これは松くい虫の激害林からアカマツ、クロマツを選抜し、選抜木のつぎ木クローンにマツノザイセンチュウの接種試験を行い、抵抗性の大きいものを「抵抗性マツ」として決定しました。その後抵抗性マツの採種園を造成し、その種から生産された苗木に再度接種試験を実施し、強い抵抗性を示したアカマツが「桃太郎マツ」として現在供給されています。

このように林木育種は形質や生長の優れたものばかりでなく、病害に強いといった特徴を顕在化させる目的でも利用されています。

最近ではスギやヒノキの花粉飛散により春先に発症するとされる「スギ花粉症」は約千五百万人が発症する国民病とまで言われており、この対策についても全国規模で花粉の少ない品種開発に取り組んでいるところです。

本県でも花粉の着花量を調査し、花粉の生産量が通常の一パーセント以下の十二品種を少花粉スギとして育成しています。この少花粉スギに関しては現在苗木生産者において採穂園を造成中であり、数年後には一般に配布できる予定です。

また少花粉ヒノキについては、現在県内の気候に適した十一品種の選抜を実施しているところです。ヒノキはさし木での増殖が困難なため種子での供給を主眼として、実生増殖用母樹の再選抜を現在行っています。

最近では林木育種の研究をやめてしまった都道府県もあるようですが、より地域に適したより良い樹木を改良していく手法として、今後もその重要性は高いと考えられます。

少花粉スギ採穂園（林業試験場）

（林政課　林業普及指導員）

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

「岡山県エコ製品」の認定を受けた５品目
間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

NETIS登録：CB-010046-A　間伐材利用植生マット工法「森樹郎（シンキロウ）マット工法」

太陽と緑の国づくり
Nihon® 日本植生株式会社
http://www.nihon-shokusei.co.jp/
岡山営業所／岡山市北区横井上1328-2　TEL（086）294-1000
津山営業所／津山市高尾573-1　TEL（0868）28-0256

▼普及指導区の紹介▲

倉敷普及指導区

一　はじめに

倉敷普及指導区の活動エリアである倉敷市、総社市及び早島町は、瀬戸内の温暖な気候と恵まれた地理条件により、古くから吉備文化発祥の地として栄えた地であり、現在でも、古の文化の香りが随所に漂っています。

一方、当地域には鉄鋼・自動車・石油化学などの最先端技術も集積しており、新しきものと古きものが融合して独特の風土を織りなしています。

こうした環境の中で我々普及指導員五名は地域の実情に即した普及指導活動を行っています。

二　取り組み状況

①里山林の保全

当地域は倉敷市真備町を中心としたタケノコの産地として有名ですが、近年では後継者不足や高齢化等から放置され荒廃した竹林が増加しており、里山の生態系や景観への影響が懸念されています。

そこで、当普及指導区では平成十八年度から、このように放置された竹林において、企業・団体や青少年などとの協働による竹林整備や伐採竹を活用した竹炭作りなどを行うことにより、私たちの生活と密接なかかわりを持つ里山林の保全に取り組んでいます。

②都市住民に対する普及指導

当地域には県下の約二八㌫の人口が集中しているため、県産材の消費拡大のほか、地元企業や小中学生を対象とした森林施業体験や森林環境教育を通じて森林の持つ多面的な機能に関する理解を深めてもらう活動を行うなど、都市住民に対する普及指導にも取り組んでいます。

三　スタッフ紹介

当普及指導区では、次の五名の普及指導員が活動を行っておりますので、森林・林業・木材産業等に関する相談等がありましたら、お気軽に御連絡ください。

芦田素廣（地区主任・林業経営）
木村旨則（森林機能保全）
岡川勝利（林業機械・森林保護）
奥村祐子（林産・特用林産）
内田直人（造林）

倉敷市羽島一〇八三
備中県民局森林企画課林業振興班
電話（〇八六）四三四－七〇五一

（林業普及指導員　木村旨則）

井笠普及指導区

一　はじめに

当普及指導区は、笠岡市、井原市、浅口市、里庄町、矢掛町を区域とし、県土の約八㌫を占めています。

指導区の森林の状況は、人工林率が一三㌫と県下で倉敷普及指導区と並び最も低率であり、天然アカマツ林が主体であるものの、松くい虫被害の蔓延で、健全な松林は減少しています。

二　普及指導区の課題と取り組み

①効果的な森林・林業教育の推進及び山村と都市との交流促進

指導区内では、欅の杜塾等の7団体が自立した森林保全活動に取り組んでおり、側面的な支援を継続しているほか、企業と矢掛町との間で協働の森づくりの協定締結に向け、調整を進めています。

また、今年度から共生の森・井原での活動は、井原市森林組合へ委託しており、実作業に裏打ちされた林業活動に期待しています。

②松くい虫被害対策

防除の主体となっている薬剤の空中散布の区域縮小や中止が相次ぐ中で、被害状況を踏まえ効果的な伐倒駆除、危険木処理及び樹種転換等の駆除計画の立案について、市町の支援を行っています。

③間伐の促進

人工林は、比較的少ないものの、都市近郊に位置し、森林機能の高度発揮が求められており、間伐等促進法による特定間伐等促進計画を樹立し、事業に取り組むよう関係の市と調整しています。

三　普及指導員の紹介

４名の林業普及指導員を紹介します。

野澤　池田　菅野　溝口

森林・林業、森づくり等につきまして、ご相談をお待ちしています。

（林業普及指導員　野澤正人）

普及指導最前線

西粟倉村の「百年の森林構想」

勝英普及指導区

一　はじめに

西粟倉村では植林が進み、人工林率八四㌫は県下第一位です。

村ではこの豊富な森林資源を未来に引き継ぎ百年生の立派な森にしていく「百年の森林構想」を策定、村内全地区で意見交換会を開催し、その構想を説明するとともに、それを実現する方法についても合意が得られたので、本年度から推進することになりました。

二　内容の紹介

村では次の四つの重点を軸とした間伐施策を立ち上げ、年間三百㌶の間伐実施を目指しています。

(一)　管理委託及び集団間伐によるコスト削減と素材の安定供給

(二)　ＦＳＣ認証森林の全村への拡大による環境対策

(三)　未整備森林等の村への寄付及び買い取り

(四)　「村の木の家」の商品化

若干の解説をしますと(一)では今後、村内の民有林は村一括管理へ移行する計画です。また、高性能林業機械を導入し必要となる資金をファンドにより調達します。現在、東京の企業が一口五万円で出資者を広く募集しています。これによりファンを増やし、願わくは(四)の家の購入者になってくれることを望んでいます。

(四)ではモデルハウスを村内に建築中であり、見学や宿泊を通じて木の魅力を伝える計画です。

意見交換会の様子

三　おわりに

「森林の間伐等の促進に関する特別措置法(間伐等促進法)」が制定される等、林業には追い風が吹いており、事業の有効な活用を指導する等普及指導区として今後も支援を行うこととしています。

(林業普及指導員　近藤和夫)

「真庭森林・林業研究会」の活動状況について

真庭普及指導区

一　はじめに

真庭森林・林業研究会は、平成十七年に市町村合併を契機として、旧町村単位にあった七つの林研グループが一つにまとまり、森林・林業に関する知識と技術の向上、地域の森林整備の推進や林業振興等を図る目的で設立されました。現在は会員数七十九名で活動しています。

二　活動の紹介

同研究会では、平成十六年の台風第二十三号による災害を教訓に今後の「山づくり」をどの様に進めるべきか長期的な視点に立って検討し、現地での適応化調査や検証を行って、森林所有者が使いやすい広葉樹造林指針や長伐期施業指針を作成しました。

また、湯原地内には真庭市から借り受けた林業研究会研修林約八㌶があり、昨年は、災害に強い作業路開設方法等を検討しながら作業路を開設するなど、研修林を活用して会員の知識・技術の向上にも取り組んでいます。

さらに、近隣の小学生を対象に、森林・林業教室を開催して、里山とのふれあいや食育の推進を図るため、きのこの植菌作業や伏込み作業の体験等を毎年開催しています。

最近では、会員相互の交流と地域林業の活性化を図るため、林業技術を活用したチェーンソーカービングに取り組んでいます。今年七月にはチェーンソーカービング講習会を実施するとともに、十一月十四日～十五日の真庭大会の開催に向け、会員のチェーンソー技術の向上に鋭意努力しています。

講習会での製作状況

三　おわりに

普及指導区では、林業研究会の意欲的な活動を継続的に支援し、山村の活性化に繋げていきたいと考えています。

(林業普及指導員　藤本昌大)

研究だより

『GPSで森を測る』

岡山県林業試験場
技師　片桐智之

これまで森林の測量は、主にコンパスを用いて行われてきました。しかし、コンパス測量では位置情報を得ることができないため、測量結果を他の地図上に正確に示すことが困難でした。そのため、位置情報を取得できるGPSを使い、森林測量を行うことが期待されています。

一　GPSとは

GPS（Global Positioning System・汎地球測位システム）とは、人工衛星を使用した位置決定システムで米国により開発されました。このシステムは平成五年十二月から正式運用となり、現在ではカーナビゲーション、小型GPS受信機や携帯電話などで利用されています。初期のGPSは測位精度が十～二十㍍でしたが、近年では数㍍まで向上しています。さらに、国土交通省が平成十九年九月二十七日から衛星による補正情報を用いるMSAS（MTSAT Satellite-based Augmentation System・運輸多目的衛星用航法補強システム）の正式運用を開始し、より精度の高い測位が可能になりました。

二　GPS機器の測位精度

まず、MSASに対応したGPS機器の測位精度を調べるために、林業試験場内の四等基準点にGPS機器を設置しました（写真１）。使用したGPS機器は、SOKKIA　GIR一六〇〇（写真２）です。写真真ん中の白い本体で衛星信号を捉え、左のPDAでデータを管理します。写真１のように設置することも可能ですし、写真２の右のバッグに装着することも可能です。

写真１　GPS設置状況

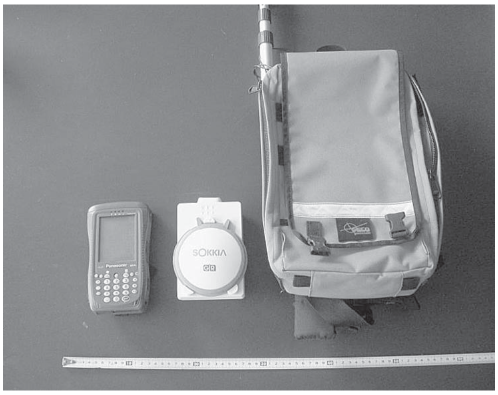


写真２　GPS機器

四等基準点との誤差は、平均〇・六八三㍍、最大一・九二五㍍、最小〇・〇三九㍍で、測点の九五㌫が一・四㍍以内の誤差でした。これは、GPS機器を設置した場所を中心として一・四㍍の円の中に測位点の九十五㌫が入ることを意味しており、このGPS機器の測位精度が一・四㍍であることを示しています。以前のGPS測位精度が数㍍であったことを考えるとかなりの精度向上がありました。

三　森林内での測位精度

森林内の造林地でコンパス測量を行い、コンパス測量の測点とGPS測位点の誤差を調べました。GPS測位点とコンパス測量との誤差は、平均二・五四三㍍、最大十六・七六七㍍、最小〇・〇九二㍍で、測点の九五㌫が六・一㍍以内の誤差でした。これは、GPS機器を設置した場所を中心として六・一㍍の円の中に測位点の九十五㌫が入ることを意味しており、森林内での測位精度が六・一㍍であることを示しています。先ほどのGPS機器の測位精度が一・四㍍であったことを考えるとかなりの精度悪化がみられます。この精度では、まだ森林内での測量に使えるレベルとは言えません。

四　今後の活用の方向

現在のGPSは、森林内の面積測量に使える測位精度ではありませんでした。しかし、現場の位置情報やおおまかな面積を把握することはできます。そのため、一度現地の緯度経度を測定しておけば、今後安価なGPS受信機でも現地に到達することができます。また、災害発生時に被災箇所の位置やおおまかな面積を迅速に求めることもできます。こうして得られた位置情報は、そのままGISデータとしての活用が可能なため、多くの現場での活用が期待されます。

お知らせ

「おかやまの木で家づくり推進事業」受付中

岡山県では、県産乾燥材を一定量以上使用する木造住宅の新築に補助金を交付する「おかやまの木で家づくり推進事業」を受け付けています。

今年度は経済危機対策として、拡充して実施しています。

【拡充のポイント】

○補助金を二〇万円から三〇万円に増額

○受付枠を二〇〇戸から四〇〇戸に倍増

家づくりを通じて、県産乾燥材需要の一層の拡大を図ります。希望される方は早めにお申込みください。

なお、当事業の助成対象など詳細は、次のとおりです。

【対象住宅】

次のすべてを満たす木造住宅

①県内に自ら居住するため新たに建築される一戸建て木造住宅

②主要構造部材（土台、柱、間柱、梁、桁、母屋、棟木）に県産乾燥材使用量八立方㍍以上

③延床面積八〇平方㍍以上

④建築確認済証の交付日又は建築工事届の受理日が平成二十一年四月一日以降

⑤主要構造部材の施工が完了し、平成二十二年三月三十一日までに現地確認が可能

⑥県徴収金の滞納がないこと

【一戸当たりの補助金額】

三〇万円

【申込方法】

建築地を管轄する県民局森林企画課又は地域事務所地域森林課に、棟上げ二十日前までに所定の申込書及び必要書類を提出

【受付期間】

先着で四〇〇戸に達した時点で受け付けを終了します。

詳しくは、県庁林政課のホームページをご覧いただくか、県庁林政課（電話〇八六－二二六－七四五二）までお問い合わせください。

皆様の近くに、家づくりを計画されている方や住宅建築に関わる方がいらっしゃいましたら、当事業をぜひ御紹介ください。

（林政課　林業木材班）

KOMATSU
コマツ建機販売株式会社　中国カンパニー
津山営業所　津山市皿524番地　TEL：0868-28-2261

PC78US-8　Valmet330DUO

PC138US-8　Valmet350

「緑の募金」ご協力をお願いします

募金期間
春のみどりの月間
4月1日～ 5月31日
秋のみどりの月間
10月1日～10月31日

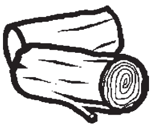
緑の募金でふせごう地球温暖化
森林は生命のコミュニティ
(社)岡山県緑化推進協会
岡山市北区錦町１－８　TEL・FAX (086)221-9511

森林林業関係イベント参加者募集中

実施年月日	開催場所	イベントの名称	問い合わせ・申し込み先
H21. 9.15（土） 10：00～12：00	旧東粟倉美しい森 （美作市後山）	保育のつどい（下刈）	勝英地域美しい森づくりの会事務局 （美作県民局勝英地域事務所勝英地域森林課内） TEL 0868-73-4058・FAX 0868-72-8605
H21. 9.20（日） ９：00～12：30	欅の杜 （井原市門田町地内）	欅の杜塾・第113回杜の市 （特産品の販売など）	欅の杜塾　会長　藤井直彦 TEL 0866-62-5685
H21.9.26（土）	おかやま共生の森・勝北 （津山市大岩地内）	おかやま共生の森・勝北 （第１回間伐）	美作県民局勝英地域事務所地域森林課 〒707-8585　美作市入田291-2 TEL 0868-73-4058・FAX 0868-72-8605
H21. 9.26（土）	和気美しい森 （和気町木倉地内）	美しい森づくり「第２回保育のつどい」（間伐）	東備地域美しい森づくりの会事務局 〒709-0492　和気郡和気町和気487-2　東備地域事務所東備地域森林課内　TEL 0869-92-5166・FAX 0869-93-1137
H21. 9.26（土） 10：00～12：00	おかやま共生の森・勝北 （津山市大岩地内）	保育のつどい（間伐）	勝英地域美しい森づくりの会事務局 （美作県民局勝英地域事務所勝英地域森林課内） TEL 0868-73-4058・FAX 0868-72-8605
H21.10. 3（土）	おかやま共生の森・美甘 （真庭市美甘地内）	おかやま共生の森・美甘 （第１回枝打ち）	美作県民局真庭地域事務所地域森林課 〒717-8501　真庭市勝山591 TEL 0867-44-7566・FAX 0867-44-4754
H21.10. 3（土） 11：00～14：30	井原市大江町 井原リフレッシュ公園	岡山県みどりの大会2009	岡山県生活環境部自然環境課 〒700-8570　岡山市北区内山下2-4-6　TEL 086-226-7312
H21.10.17（土）	おかやま共生の森・加茂川 （吉備中央町下加茂地ストックファーム内）	おかやま共生の森・加茂川 （第２回間伐、木工体験）	加茂川ホリデイフォレスター運営委員会 岡山森林組合加茂川支所内 〒709-2331　加賀郡吉備中央町下加茂1073-1 TEL 0867-34-1150・FAX 0867-34-1695
H21.10.18（日） ９：00～12：30	欅の杜 （井原市門田町地内）	欅の杜塾・第114回杜の市 （特産品の販売など）	欅の杜塾　会長　藤井直彦 TEL 0866-62-5685
H21.10.10（土）	おかやま共生の森・哲多 （新見市哲多町田渕地内）	おかやま共生の森・哲多 （第２回間伐・枝打ち）	備中県民局新見地域事務所地域森林課 〒718-8550　新見市高尾2400 TEL 0867-72-9169・FAX 0867-72-9146
H21.10.10（土）	高梁美しい森 （高梁市松山地内）	キノコウォッチング （講師による指導・鑑定等）	NPO法人ふれあいの里・高梁 〒716-0038　高梁市浜町1285-1　TEL 0866-22-1000
H21.10.23（金） 即売９：30～ 式典11：00～	新見市下熊谷地内 岡山県森林組合連合会新見支所（新見木材共販所）	平成21年度新見地区木材まつり展示即売会 （優良材出品者の表彰）	新見地区木材組合 事務局：新見市森林組合 TEL 0867-72-2179
H21.10.24（土）	おかやま共生の森・柵原 （美咲町書副地内）	おかやま共生の森・柵原 （第２回間伐）	津山地域美しい森づくりの会事務局 〒708-8506　津山市山下53　美作県民局森林企画課内 TEL 0868-23-1377・FAX 0868-23-2602
H21.10.24（土）	グリーンヒルズ津山	第10回森林を考える岡山県民のつどい	「第10回森林を考える岡山県民のつどい」実行委員会事務局　〒708-8501　津山市山北520　津山市議会事務局 TEL 0868-32-2140・FAX 0868-32-2160
H21.10.24（土）	和気美しい森 （和気町木倉地内）	美しい森づくり「第３回保育のつどい」（除伐）	東備地域美しい森づくりの会事務局 〒709-0492　和気郡和気町和気487-2　東備地域事務所東備地域森林課内　TEL 0869-92-5166・FAX 0869-93-1137
H21.10.25（日）	星の郷ふれあいセンター （井原市美星町星田地内）	第28回美星ふるさと祭り （木工教室の開催・森林林業ＰＲコーナーの設置）	井原市農林課 TEL 0866-62-9523
H21.11. 1（日）	真庭市菅谷 （勝山美しい森）	第３回勝山美しい森自然観察会 （きのこ）	真庭美しい森林づくりの会事務局 TEL 0867-44-7566
H21.11. 8（日）	真庭市下湯原湯の駅 「ひまわり館」（広場）	新そば・豆腐まつり （森林・林業ＰＲ展）	真庭市役所湯原支局 TEL 0867-62-2011
H21.11.13（金） ～15（日）	イオンモール倉敷セントラルコート （倉敷市水江１）	ふれあい木材展	岡山県木材組合連合会 〒700-0902　岡山市北区錦町1-8　岡山県木材会館内 TEL 086-231-6677
H21.11.14（土） ～15（日）	真庭市下湯原 湯の駅（河川敷）	チェーンソーアート真庭大会	真庭森林・林業研究会 （MOMO工房元井哲治　TEL 0867-65-2431） （湯原観光協会　TEL 0867-62-2526）

木を通して環境保全に貢献しています
公園修景施設・土木用資材
防腐処理・ログハウス・デッキ
さんもく工業株式会社
〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130

緑化用種苗器材
庭公園樹各種芝
造園設計・施工
株式会社 菁芳園
岡山市北区東古松２丁目10-28
電話　222－4038



林　産　物　市　況

木　材（８月19日）

単位：千円／㎥

樹種	長さ	径　級	直　材		小 曲 り		概　況
杉	3ｍ	7～13	本260	—	本140	—	出荷材積
		14～16	11.5	—	9.5	—	約600㎥
		18～20	11	—	9.5	—	
		22～24	8.5	—	7	—	杉
	4ｍ	7～12	本300	—	本200	—	中目材　横ばい
		18～22	8	—	7	—	柱　材　横ばい
		24～28	8.5	—	7	—	小径木　横ばい
	6ｍ	18～20	15	—	6	—	
桧	3ｍ	6～8	本130	—	本130	—	
		9～13	本290	—	本140	—	
		14細	17	—	13	—	桧
		14～16	24.5	—	23.5	—	中目材　横ばい
		18～20	24	—	23.5	—	柱　材　やや強含み
		22～24	21	—	18	—	小径木　横ばい
		26cm上	20	—	18	—	
	4ｍ	7～11	本310	—	—	—	
		12～13	—	—	—	—	
		14cm	23	—	15	—	
		16～18	29	—	25	—	
		20～22	19	—	18	—	
		24～28	18	—	17	—	
		30cm上	18	—	17	—	
	6ｍ	14cm	15	—	10	—	
		16cm	35	—	30	—	記号
		18～20	38	—	35	—	△　強気配
		22cm上	20	—	15	—	—　横ばい
松	3ｍ	18～24	8	—	5	—	▼　弱気配
	4ｍ	24～30	10	—	5	—	

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

乾しいたけ（６月３日）

・出品数量　8.1ｔ
・価格高値　6,000円
・総 平 均　4,350円

品　柄	価　格		相場
	平　均	高　値	
香　信　大	4,420	5,710	○
香　信　中	4,250	5,910	○
香　信　小	3,540	4,890	○
小　　間	3,020	3,810	□
香信山成	4,120	5,590	○
バ　レ　大	3,540	5,490	○
バ　レ　中	3,050	4,520	○
ス ラ イ ス	4,200	5,590	◎
花 ど ん こ	—	—	—
上 ど ん こ	5,050	5,760	○
並 ど ん こ	4,260	5,320	○
並並どんこ	3,670	5,390	□
小玉どんこ	2,310	4,300	□
山成どんこ	3,090	4,500	□
こ　う　こ	5,050	6,000	○

価格：円／kg
（相場）
強：◎　保合：○　弱保合：□　弱：△
資料：岡山県森連椎茸共販所市況速報

製　材（８月上旬）

樹　種	寸　法	等級	区分	安値～高値
ス　ギ	正角３ｍ　10.5cm角	特等	G	28,000～35,000
		特等	K	45,000～50,000
	正角３ｍ　12cm角	特等	G	28,000～35,000
		特等	K	45,000～50,000
ヒノキ	正角３ｍ　10.5cm角	特等	K	55,000～70,000
	正角３ｍ　12cm角	特等	K	55,000～70,000
マ　ツ	平角４ｍ　10.5～12cm×15～18cm	一等	G	35,000～40,000 ＫＤ60,000～65,000
米マツ	正角３ｍ、４ｍ　10.5cm角	特等	G	45,000～49,000
	平角３ｍ、４ｍ　10.5×15～21cm	特等	G	45,000～49,000
北洋アカマツ	タルキ４ｍ　3.8cm角	特等	K	65,000～70,000
ホワイトウッド	間柱３ｍ　2.7cm×10.5cm	特等	K	43,000～50,000

注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。

―― 安全・人と自然・調和 ――

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕**コニファー水和剤**　〔幼令樹保護カバー〕くわんたい
〔樹皮食い防止に〕**バークガード**　〔野生草食獣食害防止〕**防獣ネット**
〔クズ専用除草剤〕クズノック・ザイトロン・ザイトロンフレノック
〔樹幹注入剤〕センチュリーエース
（お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ）

販売元：日植アグリ株式会社　TEL：086－292－5525
大同商事㈱大阪営業所　TEL：06－6231－2819

FOREST INSURANCE
森林国営保険

加入できる森林は？　人の手が加わった森林
加入期間は？　１年単位で何年でも！
保険金がでるのは？
　火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。
　岡山県では過去３年間に20億円以上の保険金が支払われました。

ご契約のモデルケース（１haあたり）

樹　　種…ヒノキ　契約時林齢…１年
保険期間…５年　　保険金額…最大188万円
一時払いだと21，225円（５年間計）
1ヶ月あたり 約350円 → わずか缶ビール1本分

樹　　種…ヒノキ　契約時林齢…26年
保険期間…５年　　保険金額…最大299万円
一時払いだと37，375円（５年間計）
1ヶ月あたり 約620円 → わずかラーメン1杯分

○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。
○条件によって契約金額が変わってきます。
○ご相談は、最寄りの森林組合、県民局（森林整備課）・地域事務所（地域森林課）の窓口へどうぞ。

岡山県農林水産部治山課　電話番号　086（226）7455（直通）

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用（空中散布・地上散布）ができる
スミパイン®乳剤

伐倒木用くん蒸処理剤
キルパー®40

樹幹注入剤　グリンガード®
グリンガード®エイト

伐倒駆除剤
パインサイド®S油剤C，D

お問い合わせは　県森連・森林組合へ

サンケイ化学株式会社
大阪市淀川区西中島4丁目5番1号　TEL(06)6305-5871

緑豊かな未来のために
水源林造成
独立行政法人 森林総合研究所
森林農地整備センター中国四国整備局
〒700−0826　岡山市北区磨屋町２番５号
TEL(086)226−3295　FAX(086)231−6344

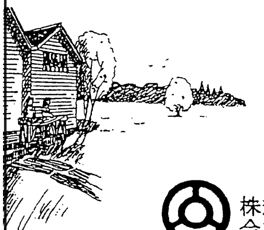
公園・街路修景施設の設計・製作・施工
その他木製品の注文承ります
水を活かす FOREST
株式会社 フォレスト
〒702-8058 岡山市南区並木町二丁目16番22号
TEL086-265-7350 FAX086-265-1841

緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
治山・林道の調査、測量、設計、積算
森林整備の総合計画

（社）岡山県治山林道協会
岡山市中区高屋225-1　TEL 086-271-3711
津山市二宮1849-2　TEL 0868-28-9360

優良種菌で確かな収穫
もりのたねごま
◆シイタケ，ナメコ，ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。
製造総発売元　森産業株式会社
岡山営業所　岡山市北区辰巳46－104
TEL 岡山(086)805－7033㈹



緑あふれる環境づくり
株式会社 山都屋
本社　〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号
TEL (086) 272－2161　FAX (086) 272－2142
http://www.yamatoya-net.com
大阪営業所　津山営業所　水島営業所

『共販日のご案内』　岡山県森林組合連合会

9／12（土）〈新見〉備後・備中地域優良材特別市
10／19（月）〈津山〉加茂地区木材組合記念市
10／23（金）〈新見〉新見地区木材祭り
10／29（木）〈勝山〉真庭産優良材品評会
11／ 9（月）〈津山〉岡山県民有林優良材展示コンクール
10／24（木）　第561回　椎茸入札会

◆各共販所への出荷をよろしくお願いします

高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う
美津吉商事株式会社
津山市一方 194　〒708-0883　TEL (0868) 23-2255
http://www.mitsuyoshi.com/

林声　平成二十一年九月一日（四〇七号）
編集　岡山県庁林政課内
発行人　岡山県林業改良普及協会